

2007年 6月20日

各 位

大阪地域医療ケア研究会
会 長 中嶋 啓子

大阪地域医療ケア研究会 2007年度総会 の記念講演について（開催案内）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

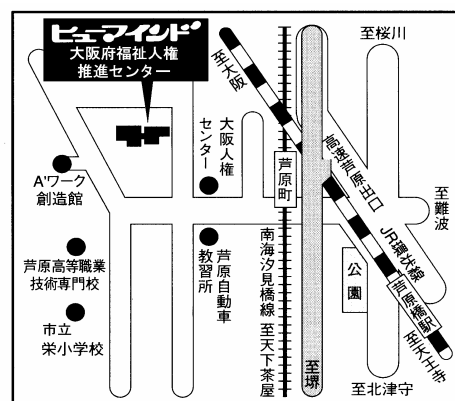
平素は、人権確立をめざす地域医療・福祉活動にご尽力、ご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

研究会では、高齢者や障害者をはじめ全ての住民が安心して身近な地域で健康管理ができ、人権に根ざした「地域で暮らしを支える医療とケア」が受けられる先進的な地域医療の実現をめざした研究会活動を行ってきました。

つきましては、2007年度総会の記念講演を、下記のとおり開催します。ご多忙とは存じますが、皆様方の積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。

記

- 日時：2007年7月29日（日）午後2時～4時
（受付 午後13時30分から）
- 場所：大阪府福祉人権推進センター 2階 第1研修室
- 内容：総会記念講演



記 念 講 演

— 2038年問題を見すえて終末期医療と介護を考える —
「在宅ホスピスの取り組みと寄り添うケア」

講 師 ： ペインクリニック小笠原医院 院長

小笠原 一夫 氏

【対 象】 どなたでも参加して頂けます。 【参加費】 お一人1,000円（会員500円）

2038年問題 今後、年間の死亡者数が大幅に増加し、2038年には、ピークの170万人が予想されています。「死」が身近な問題となるとともに、終末期医療と介護のあり方が問われてきています。

- 別紙の参加申込書に、必要事項をご記入のうえ、7月23日（月）までに下記連絡先あてFAX又は郵送でお申込み下さい。

大阪地域医療ケア研究会事務局（山口）
大阪府福祉人権推進センター（ヒューマインド）内
TEL 06-6561-4194 / FAX 06-6561-4211